

令和2年10月26日

保護者の皆様へ

流山市立西深井小学校
校長 南 暁男

日課表の変更について

保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動及び新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組に御理解御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校では、昨今の社会の状況と本校児童の様子を鑑み、11月から、日課表を変更することとしました。これにより、未だ収束の見えないコロナ禍中における子供たちの心のケアに努めるとともに、「西深井小らしさ」を追求し、子供たちと先生たちとがますます笑顔で頑張れる学校を目指していきたくと思います。

今後とも、本校の教育活動に対し、御理解御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い致します。

<変更点及び趣旨>

1 授業を、1コマ40分にします。

これにより、今後実施する学校行事の準備活動や部活動の時間を確保するとともに、子供たちの授業への集中度を高め、学習内容の定着をはかります。

※ 現在、授業時数については、十分確保されており、履修状況も概ね年間計画通りです。

2 朝学習をなくします。

これにより、登校後、スムーズに1校時を開始し、今後予想されるインフルエンザ等による欠課を最小限に抑えていきます。

3 ドリルタイムを、4校時終了後に設定します。

これにより、児童一人一人に対し、個別に対応する時間を増やすとともに、授業進度の修正等を行うこととします。また、週1回の「算数タイム」は継続します。

4 ロング昼休みを、週2回（火、木）設定します。

これにより、子供たちの遊びの時間を多くし、子供たちの心の開放をはかるとともに、様々な学年との触れ合いの機会を増やすことで、子供たちの心を育てていきます。また、遊びだけでなく、面談等も随時行える時間であることから、子供たちの心のケアに努めます。

5 下校時刻を30分程度、早めます。

これにより、先生方の諸事務や行事等の準備の時間を確保し、先生方が疲弊しないよう、「学校における働き方改革」をさらに進めていきます。（下校時刻の詳細については、日課表をご参照ください。）

※ 時間割の変更は、ありません。各学年とも、今までと同じ時間割です。

※ 部活動を再開します。

11月から、週2回（火、金）、午後3時20分～3時50分までの30分間、部活動を行います。これにより、子供たちの心身のさらなる育成をはかります。（詳細は、後日配付する別紙をご参照ください。）